

聴能だより

令和7年3月3日
新潟県立長岡聾学校支援部
0258(38)0200(聴検室直通)
tyounou@nagaokarou.nein.ed.jp

—今年度を振り返って—

今年度も皆様のご協力のおかげで、無事聴能の業務を行うことができました。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

物価高の影響を受け、聴能関係の品も昨年度に引き続きさらに値上がりしてしまいました。もともと高価な物がさらに高くなって本当に大変ですが、今後も続きそうです。以前と違う、よく分からないと思うことがありましたら、いつでもお知らせください。

今年度は、補聴器や補聴援助システム「ロジャー」の大きなリニューアルがありました。補聴器の買い換えのタイミングの幼児・児童・生徒も多く、新しい福祉支援対応の補聴器を購入したお子さんが多くいました。ロジャー送信機は、今までの7種類から4種類になりました。値段もかなり高額になったため今まで以上に購入は難しい状況ですが、長岡聾学校では現在使用しているロジャータッチスクリーンマイクの後継機種に少しずつ買い換えを進め、リニューアルしていく予定です。今後も校内での音環境の充実に努めたいと考えています。



～年度末・年度始めのお知らせ～

- ☆年度末・年度始の休業中は、基本的に聴力測定の予定はありません。急な予約変更等で、春休み中や4月初めの受診に変更になり、連絡票が必要な場合は測定をしますので、ご連絡ください。
- ☆病院からの返事は必ず原本を学校に提出してください。連絡票の受け渡しには、聴能の赤いファイルをお使いください。
- ☆予約の変更を行ったときは、変更した受診日をお知らせください。予約変更の連絡が聴能担当に伝わらない場合、連絡票を渡すことが遅れる、又はお渡しできない場合があります。
- ☆上越方面の方は、受診の予約をしたら、学校にもお知らせください。

一災害に備えて一（再掲載）

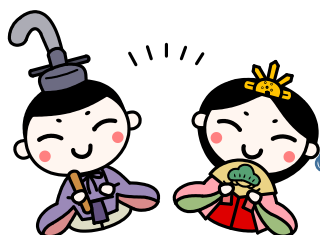
突然の事態に備えて準備しておく良い物について今1度意識を向けていきましょう。補聴器や人工内耳を装着して生活しているお子さんたちです。いつもと違う環境下で不安少なく過ごすために各ご家庭で準備していただけるといいと思います。

人工内耳ユーザーのみなさんは日頃から充電電池を使用している方がほとんどですが、災害時には停電の可能性も高く、充電ができない場合もあります。下の図の中にはありませんが、人工内耳用の電池と電池ホルダーがあると人工内耳をいつも通りに装着できて慌てずに済みます。

春休みの時間的に余裕のある時に、新学期の準備に合わせてお子さんと相談しながら準備してみたいかがでしょうか。

どんなときにもコミュニケーションできるよう、
非常時持ち出し品を確認しましょう。 チェック

<input type="checkbox"/> 補聴器 	<input type="checkbox"/> 補聴機器の電池 	<input type="checkbox"/> スマートフォン 	<input type="checkbox"/> 充電器 	<input type="checkbox"/> 筆記用具 	<input type="checkbox"/> 笛・ブザー 
<input type="checkbox"/> 懐中電灯 	<input type="checkbox"/> ヘルプカード 	<input type="checkbox"/> 障がい者手帳 	<input type="checkbox"/> おくすり手帳 	<input type="checkbox"/> 持病のくすり 	<input type="checkbox"/> めがね ・ルーペ 
<input type="checkbox"/> バンダナ・ビブス 	長野県 HP より引用 難聴のある人用持ち出し品の例				



耳を
大切にね

3月3日は
耳の日